



# セキュリティ対策用ポータブルハードディスク 型番:ELP-SxxxTx Windows マニュアル

この度はウイルス対策 HDD ELP-SxxxTx シリーズ(以下、本製品)をご購入いただき誠にありがとうございます。この 取扱説明書では本製品の導入から使用方法までを説明しています。本製品を正しくご利用いただくために、使用開始前に、 必ずこの取扱説明書を必ずお読みください。

# 1 ご使用になる前に

本製品は、トレンドマイクロ社のデバイス組み込み用ウイルス対策モジュール: Trend Micro USB Security 2.1 (TMUSB 2.1)が格納されたライセンス製品です。

本製品をご使用になる前に、本製品起動時に表示される使用許諾約款を必ずご確認、同意していただきますようにお願い申し上げます。

また TMUSB 2.1 の使用許諾契約に関しましては、別途 TMUSB 2.1 初回起動時に表示されますので、必ずご確認、 同意していただきますようにお願い申し上げます。

## 使用上の注意事項

本製品を正しくお使いいただくために、必ず下記に示す注意事項をお読みになり、内容をよく理解された上でお使いく ださい。本製品を接続して使用する対象機器の故障、トラブルやデータの消失・破損、または誤った取り扱いのために 生じた本製品の故障、トラブルは、保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

<u>警告表示の意味</u>

▲ 著告	この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<u>注</u> 注意	この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想 定される内容を示しています

- ・本製品を取り付けて使用する際は、取り付ける対象機器のメーカーが提示する警告、注意事項に従ってください。
- ・指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火、火災、発熱、感電などの原因となります。
- ・本製品の分解や改造、修理等は絶対に行わないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。
- ・濡れた手で本製品を使用しないでください。感電の恐れや故障の原因となります。
- ・小さなお子様や乳幼児の手の届くところに置かないでください。キャップ等を誤って飲み込むと窒息の恐れがあります。万一飲み込んだ時 は、すぐに医師にご相談ください。
- ・本製品は水を使う場所や湿気の多い場所で使用しないでください。感電の恐れや、火災故障の原因となります。
- ・本製品や本製品を接続した機器に液体や異物が入った場合、または本製品や機器から煙が出たり、悪臭がした場合は、すぐに機器の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、感電の恐れや火災の原因となります。
- ・弊社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、一般に半導体を使用した製品は誤作動したり故障したりする可能性があります。本製品を 使用する場合は、事前に、本製品を使用する製品の誤作動や故障により、お客様または第三者の生命・身体・財産が侵害される可能性こと がないことを必ずご確認いただいた上で、ご使用ください。



- ・本製品に触れる前に、金属等に手を触れて身体の静電気を取り除いてください。静電気により破損、データ消失の恐れがあります。
- ・無理に曲げたり、落としたり、傷つけたり、上に重いものを乗せたりしないでください。故障の原因となります。
- ・本製品のコネクタに汚れ、ほこりなどが付着している場合、乾いたきれいな布で取り除いてください。汚れたまま使用すると故障の原因となります。
- ・本製品にデータの書き込み・読み出し中に、本製品を機器から取り外したり、機器の電源を切ったりしないでください。データが破壊、または消去される可能性があり、製品の故障の原因となります。
- ・本製品を取り付けて使用する際は、取り付ける対象機器の取扱説明書の使用方法、注意事項に従ってご使用ください。
- ・本製品に保存するデータ、または保存されるデータは、必ずデータのバックアップを取ってください。本製品内に記録したプログラムやデ ータの消失、破損等の責任は負いませんので予めご了承ください。
- ※弊社ではデータ復旧、回復作業は行っておりません。
- ・本製品はハードディスクを使用している関係上寿命があります。長期間ご使用になると、データの書き込み・読み込みができなくなります。
- ・本製品は、お客様のシステムに組込むことを想定しておりません。組込む場合は、弊社は本製品に起因するか否かにかかわらず、弊社はー 切の責任を負いません。
- ・弊社は、お客様が、日本国内において、本製品を使用する非独占的且つ移転不能な権利を認めます。本製品は、あくまで、お客様若しくは お客様が使用許諾約款に規定される監査を弊社に許可可能な国内関連会社での自己使用に限定されます。国内外を問わず、如何なる場合も、 本製品の第三者へのレンタル、譲渡はできません。万一お客様が、本件製品を海外の関連会社で使用することを御希望のときは、事前に必 ず弊社の書面による承諾を得てください。本製品を海外に輸出するときは、国内外の、関連するすべての輸出法規並びに手続きに完全に従 ってください。
- ・本製品は、国内輸送を想定した梱包にてお届けしています。海外輸送される場合は、お客様にて海外輸送用に梱包いただきますようお願いします。
- ・TMUSB2.1のウイルスパターンファイルは、お客様が本件製品をPCに装着して、トレンドマイクロ社のサーバからダウンロードすることで最新版に更新されます。
- ・TMUSB2.1 は、最新のウイルスパターンファイルに更新することで、トレンドマイクロ社が対応しているウイルスの検知が可能であり、 すべてのウイルスを検知することを保証しているものではありません。なお、暗号化されているファイルやパスワード付きの圧縮ファイル など、ウイルスを検出できない場合もあります。
- ・本製品に組み込まれた TMUSB2.1 は、発見したウイルスに感染したファイルを隔離するものです。お客様が本製品に格納していたファイ ルやアプリケーションプログラムが感染していた場合は、ファイルやプログラムのファイル自体を隔離しますので、重要なファイルは必ず バックアップを取っておいてください。

# 保管上のご注意

下記の場所では本製品を保管しないでください。製品に悪影響を及ぼしたり、感電、火災の原因になったりする場合があります。

- ・ 直射日光があたるところ
- ・ 水濡れの可能性のあるところ
- 暖房器具の周辺、火気のある周辺
- ・ 高温(50℃以上)、多湿(85%以上)で結露を起こすようなところ、急激に温度の変化があるところ
- ・ 平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
- ・ 強い磁界や静電気の発生するところ
- ・ ほこりの多いところ

# 製品保証規定

#### ■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理また は交換いたします。

- ■無償保証範囲
- 2 以下の場合には、保証対象外となります。
- (1) 故障した本製品をご提出いただけない場合。
- (2)ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
- (3) (2)の証明書に偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
- (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- ■修理
  - 3. 修理のご依頼は、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにお問い合わせください。
  - 4. 弊社サポートセンターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いません。
  - 5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
  - 6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- 7. 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社サポートセンターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
   ■免責事項
- 8 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 9 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切 責任を負いません。
- ■有効範囲
- 10. この製品保証規定は、日本国内においてのみ有効です。

#### 補償の制限

如何なる場合であっても、弊社は、お客様に対して、本件製品に関連して生じた、利益の損失、使用の損失、データの損失、信用の損失、信頼の損 失、ビジネスの中断若しくは他の一切の類似の損害を含む如何なる付随的な、間接的な、特別な、また派生的な損害、及び逸失利益の喪失に係る賠 償の責任を負いません。

# 2 同梱品の確認

本製品のパッケージには、次のものが含まれます。はじめに、すべてのものが揃っているかご確認ください。 万一、不足品がありましたら、ご購入の販売店または弊社までお知らせください。

□ セキュリティ対策用ポータブルハードディスク ×1台
 ELP-S\*\*\*T\*(製品本体)
 □ USB3.0(2.0 互換)ケーブル※約 30cm コネクタ含む ×1本

# 3 本製品について

本製品は、トレンドマイクロ社の TMUSB 2.1 及び弊社のアプリケーションプログラムを搭載し、ウイルスの検出及び ウイルス感染したファイルを隔離する機能をもつポータブルハードディスです。

本製品は管理者用ソフトウェア「SecurityUSB Manager (型番:HUD-SUMA)」に対応しており、様々なポリシー変更、機能追加、管理を行うことができます。詳しくは SecurityUSB Manager マニュアルを確認ください。

# 本製品の特長

## ✓ USB3.0 対応

高速データ転送を実現する「USB3.0」に対応。 USB2.0の環境でも使用することができます(転送速度は接続する USB ポートに依存します)。

## ✓ 管理者用ソフトウェア「SecurityUSB Manager」に対応

SecurityUSB Manager に対応し、様々なポリシー設定、機能追加、管理を行うことができます。 詳しくは SecurityUSB Manager マニュアルをご確認ください。

# ✓ トレンドマイクロ社製 TMUSB 2.1 によるウイルス検索機能

PC から本製品にファイルを書込む際にウイルス検出を実行します。 本製品を PC に接続するとタスクトレイにウイルス検索の状態を示すアイコンが表示されます。

# ✓ パスワードロック機能

本製品の紛失、盗難時の情報漏洩を防ぐためにパスワードによるロック(保護)機能を搭載しています。

# ✓ ウイルスパターンファイルアップデート機能

本製品に搭載されているウイルスパターンファイルは、インターネットに接続可能な PC に本製品を接続することで アップデートが可能です。

またウイルスバスターコーポレートエディション(ウイルスバスター Corp.)10.5/10.6 が保有するウイルスパター ンファイルを使用し、アップデートすることが可能です。(ウイルスバスター Corp の設定が従来型スキャンになっ ている必要があります。)

# ✓ ソフトウェアの自動アップデート機能

インターネットに接続可能なPCに本製品を接続することで自動的にソフトウェアアップデートの有無を確認します。

# ✓ 初期化・復旧機能

本製品の初期化(パスワードの初期化)、ハードディスク領域に保存してあるウイルス検索ソフトウェアを 誤って消去した場合にウイルス検索ソフトウェアを復旧できる機能を有しています。

# ✓ ハードウェア暗号化機能

本製品はハードウェアによる自動暗号化機能を搭載しています。すべてのデータを強制的に暗号化してから書き込み ますので、暗号化されていないデータが書き込まれることがなく、万一、紛失・盗難等があっても情報の流出を防ぐ ことができます。またデータの読み出しにおいても、自動的に復号化が行われるので、暗号化を意識することなく、 直接本製品内のデータを読み書きすることができます。暗号化方式には、米国政府標準で日本政府も推奨している信 頼性の高い「AES 方式(256bit)」を採用しています。

# ✓ ハードウェア寿命検知機能

ハードウェアの健康状態を調べ、劣化していた場合に警告を表示する機能を搭載しています。

# 製品仕様

USB インターフェース	USB3.0/2.0(Standard-A)
動作環境(*1*2*3*4*6)	USB インターフェースを標準搭載した DOS/V 機器
	空きメモリ容量 512MB 以上(推奨 1GB 以上)
	PC の空き容量:1GB 以上
	CD-ROM ドライブが認識されること
	CD-ROM ドライブによるオートラン実行がされること
	インターネット環境に接続できること(推奨)*8
対応 OS *5 *9	Windows10
	Windows Server 2012、2012 R2 *7
	Windows Server 2016 *7
	※日本語 OS 以外の OS で使用時した際はアプリは英語表示されます。
対応ユーザアカウント	コンピュータの管理者(Administrator)
	制限ユーザ
外形寸法	幅 79.4×奥行き 117×高さ 21mm(本体のみ,突起部を除く)
ハードウェア暗号化方式	AES 256bit
動作温度	温度:5℃~35℃ 湿度:20%~80%(結露無きこと)
耐衝撃・防塵	MIL-STD-810F516.5
対応管理者用ソフトウェア	SecurityUSB Manager (型番:HUD-SUMA)
	INFO BANKER(オンプレミス版)
	INFO BANKER (クラウド版)

\*1 拡張ボードで増設した USB インターフェースには対応していません。

\*2 USB Mass Storage Class ドライバ、CD-ROM ドライバがあらかじめ組み込まれている必要があります。

- \*3 オートランによるアプリケーション起動を行うには、OS 側でオートラン実行が有効となっている必要があります。
- \*4 Proxy サーバを経由してネットワークに接続する際にユーザ認証が必要になる場合は、モニタ及びキーボードが必要です。
- \*5 64bit OS の対応について
   本製品のソフトウェアは 32bit アプリケーションです。
   64bitOS 上では「WOW64」機能を使用し、32bit 互換モードで動作します。
   64bitOS で 32bit アプリを動作させても自動的に「WOW64」機能を使用するため、特別な作業は必要ありません。
   ※WOW64 を無効にしている 64bitOS では、本製品のソフトウェアは動作しません。
- \*6 下記のコンポーネントが必ず組み込まれている必要があります。 ・Basic TCP/IP Networking。
- \*7 管理者権限のみサポートしております。

\*8 ソフトウェア更新の場合に必要となります。 proxy サーバを経由した環境でも更新ソフトウェアをダウンロードが可能です。 ユーザ名/パスワード/プロキシサーバ/ポート番号を入力するとインターネットへの接続が可能になります。 ユーザ名、パスワード、プロキシサーバ、ポート番号はネットワーク管理者にお問い合わせください。

\*9 Windows Server においては、弊社環境下における動作確認結果を動作基準としております。

Ø	本製品にはソフトウェアがプレインストールされていますので、OS 上で表示されるハードディスク
NOTE	領域のメモリ容量は、製品ならびに製品パッケージに記載のメモリ容量より少なくなります。

NOTE 本製品には電源スイッチはありません。パソコンに接続すると自動的に電源が入ります。

USB バスパワーが不足する場合には、別売りの USB 電源 Y ケーブル
 NOTE 「USB3-AAMB5DPBK」を別途お買い求めください。

# 4 セットアップから運用開始までの流れ

<SecurityUSB Manager でポリシー設定を行う場合>

[管理者]	本製品をユーザに配布、展開される前に、SecurityUSB Manager を
SecurityUSB Manager	使用して本製品へ設定を書き込んでください。
によるポリシー設定	

<セットアップ>

本	品をインターネットに接続されている PC に接続します。 実行でパスワードを登録する初期化設定画面が表示されます。 の指示に従いパスワードを入力して[登録]をクリックします。 後、パスワード入力画面に切り替わりますので、登録したパスワード 度入力するとハードディスク領域にアクセスすることができます

<製品のご使用>

PC に接続してパスワードを 解除	本製品を PC に接続します。 自動実行でパスワード入力画面が表示されますので、パスワードを入力し てパスワード解除を行ってください。
----------------------	---

本製品にデータ	本製品のハードディスク領域にアクセスできるようになるので、ハードデ ィスク領域に保存するデータのコピーまたは移動をします。
を書込む/読み込む	このときコピーまたは移動したファイルにウイルス感染が見つかると、 そのファイルを削除します。

	本製品を取り外す場合タスクトレイまたは通知領域のウイルススキャンの
	状態を示すアイコンを右クリックして「終了(取り外し)」をクリック、も
本製品を取り外す	しくは「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックしてくださ
	い。メッセージのポップアップが表示されたら、本製品のドライブ名を確
	認してクリックします。

NOTE	パスワード登録画面/パスワード入力画面が自動実行で表示されない場合は、下記の手順を実施してください。
	・マイコンピュータ上の「SecurityHDD」アイコンを右クリックして[開く]をクリックします。
	開いたフォルダ内にある[Startup.exe]ファイルをダブルクリックするとパスワード登録画面/パスワード
	入力画面が表示されます。
	・マイコンピュータ上の「SecurityHDD」アイコンを右クリックし、[メディアからのプログラムのインス
	トール/実行]をクリックします

	本製品にはソフトウェアがプレインストールされていますので、OS 上で表示されるハードディスク領域のメ
NOTE	モリ容量は、製品ならびに製品パッケージに記載のメモリ容量より少なくなります。

# 5 ご使用方法

本章では、本製品の使用方法などを説明しております。ご使用前に「使用上の注意事項」、「ご使用にあたって」などを 必ずお読みください。本マニュアルは標準設定に基づき作成しております。SecurityUSB Manager の設定によっては 本マニュアル記載の動作と異なる箇所があることをご了承ください。

# ご使用にあたって

- 本製品を接続した状態で PC を起動した場合、前回異常終了がなくてもスキャンディスクが自動的に行われる場合が あります。
- 本製品を接続した状態で PC を起動した場合、これまでに接続したことのあるデバイスであっても新たにデバイスを 認識する表示が出ることがあります。
- 本製品を接続してから認識されるまでに5分ほど時間がかかる場合があります。PCの再操作が可能になるまでお待ちください。
- ・本製品は著作権保護機能には対応しておりません。
- PC の電源が入った状態で、本製品を PC から取り外す際には、タスクトレイ(通知領域)上のウイルススキャンの 状態を示すアイコンを右クリックして「終了(取り外し)」を選択、もしくは「ハードウェアの安全な取り外し」を 行ってください。無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。
- ・消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品はスタンバイや休止状態、スリープ状態には対応しておりません。
- ・本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
- ・本製品に強い衝撃を与えないでください。
- ・本製品をお手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは 使用しないでください。
- 本製品を同時に複数台使用することはできません。

#### 使用許諾約款の同意

本製品を PC の USB ポートに接続するとマイコンピュータ上に「SecurityHDD」のアイコンが表示されます。



BD-ROM ドライブ (F:) SecurityHDD 空き領域 0 バイト/35.1 MB

※ご使用の PC によって、アイコン、ドライブ名が異なることがあります。

オペレーティングシステムの自動実行機能により本製品の使用許諾約款が表示されますので、内容を確認頂き、問題が 無ければ、[使用許可契約に同意します]を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。



	使用許諾約款の画面が表示されない場合は、マイコンピュータ上の「SecurityHDD」アイコンを右クリック
	して[開く]をクリックします。開いたフォルダ内にある「Startup.exe」ファイルをダブルクリックします。
NOTE	もしくは、マイコンピュータ上の「SecurityHDD」アイコンを右クリックし、[メディアからのプログラムの
	インストール/実行]をクリックします。

	・USB ハブやキーボードの USB ポートには接続しないでください。正常に動作しないことがあります。
Ø	・「パスワードロックの解除」を実行しないと、ハードディスクのアイコンは表示されません。
NOTE	<ul> <li>・再起動メッセージが表示される事がありますが、再起動する必要はありません。</li> </ul>
	表示された場合は、再起動メッセージの[いいえ]をクリックしてください。

# <u>パスワードの初期設定</u>

本製品をご利用になるには必ずパスワードの設定が必要	SecurityHDD - 初期設定
です	本製品を使用するために、パスワードの設定が必要です。
パスワードを入力します。	□ パスワードの***を表示する
パスワードは 8~16 文字までの半角英数字と以下の	新しいパスワードの入力(半角英数8~16文字まで):
半角記号が使用できます。	*****
!#\$%&`()=~ `{+*}<>?^¥@[;:],./	
パスワードヒントを入力後、[登録]をクリックします。	新しいパスワードの確認入力: *******
※パスワードヒントを設定しなくてもパスワードの設定	パスワードヒントとして使う単語や語句の入力: (半角英数32文字/全角16文字まで)
は可能です。	好きな花の名前
	登禄(R) 終了(E)

 ・パスワードを設定しないと本製品のハードディスク領域は使用できません。

 ・解除される恐れのあるような簡単なパスワードを設定しないように注意してください。

# <u>パスワードロックの解除</u>

パスワードの初期設定が完了すると続いてパスワードの入 カ画面が表示されます。

登録したパスワードを入力し、[解除]をクリックします。 パスワードロック解除後、ウイルススキャンプログラムが 起動し、ウイルス監視を開始します。

※パスワードの初期設定が完了すると、2回目以降は本製 品を PC に接続すると、右図のパスワードの入力画面を 表示します。

※[パスワードの\*\*\*を表示する]にチェックを入れた場 合、入力したパスワードを見ることができます。

SecurityHDD		×
メニュー(M) ツール(T) 🖡	関連ソフト(S) ヘルプ(H)	
パスワードを入力して、 SecurityHDDのリムーバブルディスクのロックを解除してください。		
*****		解除
□書込み禁止で使用する	□ パスワードの***を表示する	

「解除]をクリックしてパスワードロックを解除すると、本製品を PC から取りはずすまでは、本製品のハードディスク領域にデータの読み書きができる状態です。本製品をいったん PC から取り外し、再度 PC に接続したときはパスワードロックのかかった状態になるので PC から取り外すときにパスワードロックをかけ直す必要はありません。

// NOTE

本製品にはソフトウェアがプレインストールされていますので、OS上で表示されるハードディスク 領域のメモリ容量は、製品ならびに製品パッケージに記載のメモリ容量より少なくなります。



パスワードの紛失やパスワードの入力を5回以上間違えた場合、本製品の使用(ハードディスク 領域にアクセスすること)ができなくなります。本製品を再度ご使用になるには「本製品の初期化(パス ワードの初期化)」が必要となり、その場合はパスワードやハードディスク領域に保存されたデータがす べて削除されます。パスワードの入力を5回以上間違えたことにより、ハードディスク領域にアクセスで きない、データの強制消去、データの内容確認ができないといった事態、その他に対して弊社は一切の責 任を負いません。また、一切の補償をいたしません。 ※パスワードの入力を5回以上間違えた本製品のハードディスク領域からデータを読み出す

ことは、弊社ではお受けできませんので、ご了承ください。

# <u>パスワードの変更</u>

設定済のパスワードを別のパスワードに変更することができます。



# 本製品の初期化(パスワードの初期化)

パスワードを紛失した場合、本製品を再度ご利用になるには初期化を行う必要があります。

2注意!

パスワードを初期化すると、パスワードとハードディスク領域に保存されているユーザデータ、 ログは削除されますので、バックアップを取っておくことをおすすめします。



本製品の初期化(パスワードの初期化)を行うと、パスワードやハードディスク領域に保存されたデータ がすべて削除されます。パスワードの紛失により、ハードディスク領域にアクセスできない、データの強 制消去、データの内容確認ができないといったパスワードを紛失したことに起因する事態に対し、弊社は 一切の責任を負いません。また、一切の補償をいたしません。 ※パスワードを紛失した際、弊社では本製品のハードディスク領域からデータを読み出すことは お受けできませんので、ご了承ください。

※本製品に保存するデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。



# <u>オプション設定</u>

本製品のオプション設定ができます。パスワード入力画面から[ツール]をクリックし[オプション設定]をクリックします。



# <u>オプション設定内容</u>

#### ■書き込み禁止設定

本製品では書込み禁止設定は対応しておりません。

#### ■自動ソフトウェアアップデートの設定

本製品起動時に自動的にソフトウェアのアップデート(アップデート確認)を行うか設定ができます。 チェックを入れると起動時にソフトウェアアップデート(アップデート確認)を行います。 また「毎月一度のみ確認する」にチェックを入れると、毎月1度のみに確認回数を減らすことができます。

#### ■起動時のウイルススキャン範囲設定

本製品はパスワード解除後、ハードディスク領域のファイルに対してウイルススキャンを行います。 その範囲を設定することができます。

※[起動時のウイルススキャン範囲設定]は、 SecurityUSB Manager でユーザによる設定 変更を禁止している場合は設定変更できません。

#### ■ライセンス更新

ライセンスが切れる直前にライセンスサーバへの確認を行います。「ユーザー負担ゼロ更新」の場合、ライセンス延長が 行われます。「ユーザー負担ゼロ更新」をご利用の場合は、チェックを入れてください。 このチェックを外すことにより、ライセンスサーバへの確認を行わなくなります。

#### ■InfoBanker

InfoBanker への送信テストを行います。「送信テスト」ボタンを押すことにより InfoBanker へのログ送信テストを 実施します。InfoBanker へのログ送信ができない場合にご利用ください。

設定したら[OK]をクリックしてください。

## <u>遠隔データレスキュー機能</u>

パスワードを指定回数(標準:5回)以上間違えると、本製品が使用出来なくなります。

しかし、SecurityUSB Manager によって「データ救出設定(パスワードを忘れた時にデータ救出を許可する設定) を"有効"」にすることで、対象となる本製品内のデータを残したまま、パスワードの初期化を行うことができます。 パスワードの初期化には以下の2通りの方法があり、また、パスワードを指定回数間違える前でもパスワードの初期化 は可能です。

1. ファイル、番号のやり取りを行うことで、遠隔地にある対象となる本製品のパスワードを初期化。

2. 対象となる本製品を管理者に送付してパスワードを初期化。

本章では1の遠隔地にいるユーザのデータを救出方法を記載します。データレスキュー機能の運用方法については管理 者へお問い合わせください。



本機能を使用するには"事前"にSecurityUSB Manager によって遠隔データレスキュー機能を有効にする 必要があります。パスワードを指定回数間違えた後に、デバイス内のデータを保持したまま、遠隔データ レスキュー機能を有効にすることはできないので、ご注意ください。

# <u>遠隔データレスキューの流れ</u>

※ SecurityUSB Manager によって遠隔データレスキュー機能を有効している前提の流れです



# ■レスキューファイルを使用した場合













「管理者]	③ ユーザよりレスキュー番号を入手し、そ 解除番号を作成します。作成した解除番号	それを SecurityUSB Manager によって、 を電話等でユーザへ伝えます
	解除番号 JFRTF-7FTDGH-123KJH…	送付



# ■遠隔データレスキュー方法(レスキューファイル使用時)

遠隔データレスキューでユーザが行う処理(①、④)について説明をします。

① レスキューファイル出力

ファイルによる遠隔レスキュー \* パスワード入力画面から[ツール]をクリックし[ファイ ファイルによる遠望高レスキュー機能を使用することによって、 パスワードを忘れてしまったときやパスワード減行可能回転対象語でしまったときに ハードディスカに保存した。一人を消失することなく パスワードを訪測化しすることができます ルによる遠隔レスキュー]をクリックします。 詳しい操作方法についてはマニュアルを参照してください レスキューファイルの出力 ※ツールの[ファイルによる遠隔レスキュー]は SecurityUSB Manager で[データ救出/遠隔データ救出 レスキューファイルを出力する 機能]を有効にした時のみ表示されます。 経験ファイル読み込み 管理者から受け取った解除ファイルを読み込みます ※解除ファイルの有効期間は1週間です 解除ファイルを読み込む [レスキューファイルを出力する]ボタンをクリックし、 マニュアル キャンセル レスキューファイルを出力します。 レスキューファイルを管理者へ送付してください。

#### ④解除ファイル読み込み/パスワード初期化



# ■遠隔データレスキュー方法(レスキュー番号使用時)

遠隔データレスキューでユーザが行う処理(①、④)について説明をします。

① レスキューファイル出力



#### ④解除ファイル読み込み/パスワード初期化



## パスワードを指定回数(5回)以上間違えた場合の動作について

パスワードを5回以上間違えた場合、本製品の使用ができなくなります。 その後、本製品を PC に接続すると以下の画面が表示されます。

- ■SecurityUSB Manager によって「遠隔データレスキュー機能」が許可されている場合
- ・デバイス内のデータを保持したまま、パスワードのみ初期化を行う場合は[ファイルによる遠隔レスキュー] または[番号による遠隔レスキュー]をクリックしてください。
- ・デバイス内のデータ/パスワードの初期化を行う場合は[今すぐ初期化を行う]をクリックしてください。

SecurityHDD		8
パス SecurityH SecurityHDDManage 各機能の詳	ワード試行可能回数を超えました DDを再度使用するには初期化するか、 rの)違隔レスキュー機能を使用する必要があります 細については、マニュアルを参照してください	t
や刀類化 SecurityHDD パスワード ユーザデー	かる初期化し、使用可能な状態に戻します やハードディスクに保存されたデータなど、 対金て消去されますので、ご了承ください 今すぐ初期化を行う	
· 遠隔レスキュー機能 SecurityHDD Securi ハードデー 詳しい操作 ファイル 番号に	Managerの)遠隔レスキュー機能を使用し、 tyHDDを使用可能な状態に戻します (スクに(保存されたデータは保持されます 方法についてはマニュアルを参照してください による)遠隔レスキュー機能を使用する	
	マニュアル キャンセル	

- ■SecurityUSB Manager によって遠隔レスキュー機能が禁止されている場合
- ・デバイス内のデータ/パスワードの初期化を行う場合は[今すぐ初期化を行う]をクリックしてください。

SecurityHDD
パフワードまだテ可能に回送すなきなえました
SecurityHDDを再度使用するには初期化する必要があります
ネノリ県批とを行う場合は、トのホタンから実行してください 初期化の詳細についてはマニュアルを参照してください。
57188/L
SecurityHDDを初期化し、使用可能な状態に戻します パスワードやハードディスクに保存されたデータなど、 ユーザデータは全て消去されますので、ご了承ください
今すぐ初期化を行う
マニュアル キャンセル

項目	内容
今すぐ初期化を行う	本製品の初期化を行います。
	詳細は本マニュアルの項:本製品の初期化(パスワードの初期化)を確認してく
	ださい。
ファイルによる遠隔レスキュー	デバイス内のデータを保持したまま、パスワードのみ初期化を行います。
番号による遠隔レスキュー	詳細は本マニュアルの項:遠隔データレスキュー機能を確認してください。
マニュアル	本製品のマニュアルを開きます。
	※マニュアルをご開くには PDF ファイルを開くことができるソフトウェアが必
	要です。



# ハードディスク領域内ファイルのウイルススキャン範囲を変更する

以下の2種類の範囲設定が可能です。

- 範囲1:ハードディスク内のファイルを全てスキャンする スキャン時間:長い(保存されているファイル数に依存する) 安全性:高い
- 範囲2:ハードディスクのルートファルダ内のみスキャンする スキャン時間:短い

安全性:高い



# <u>ソフトウェアアップデート</u>

本製品のソフトウェアアップデートは、以下3つの方法で行うことができます。

#### 1. 本製品起動時に自動的にソフトウェアのアップデート(アップデート確認)を行う

本製品起動時に自動でソフトウェアアップデート(アップデート確認)を行い、ソフトウェアアップデートがある場合、Update 画面が表示されますので、処理を選択してください。

SecurityHDD		
SecurityHDDに新バージョンがあります。今すくアップデートを行いますか?		
	アップデートの内容を確認する	
アップデートを省略	後で決める ダウンロード	

※本製品起動時に自動でソフトウェアアップデート(アップデート確認)を行わない場合は、パスワード入力 画面のツールバーから[ツール]をクリックし[オプション設定]を選択します。 「自動ソフトウェアアップデートの設定]で、「Security HDD 起動時にソフトウェアアップデートを行う」の チェックを外してください。

#### 2. パスワード入力画面のツールバーから[ツール]をクリックし[ソフトウェアアップデート確認]をクリックします。

ソフトウェアアップデートがある場合、Update画面が表示されますので、処理を選択してください。 ※ソフトウェアのアップデートを行なっても、ハードディスク領域のユーザデータは削除されません。 ※ソフトウェア アップデートはインターネットに繋がっている環境が必要です。

■ダウンロード

ソフトウェアアップデートを行う場合、[ダウンロード]ボタンを選択してください。 ソフトウェアアップデートが開始されます。

#### ■アップデートを省略

本バージョンのアップデートを省略する場合、[アップデートを省略]ボタンを選択してください。 ソフトウェアアップデートを行なわず、パスワード入力画面に移ります。 以降は、次の新しいソフトウェアが公開されるまで、自動で Update 画面は表示されなくなります。

[アップデートを省略]を選択後に再度ソフトウェアアップデートを行う場合、次の操作を行なってください。

① パスワード入力画面から「ツール」をクリックし[ソフトウェアアップデート確認]をクリックしてください。

② ソフトウェアアップデート画面が表示されるので[ダウンロード]を選択してください。

#### ■後で決める

本バージョンのアップデートを一旦行わない場合、[後で決める]ボタンを選択してください。 ソフトウェアアップデートを行なわず、パスワード入力画面に移ります。 次回、本製品起動時に再度ソフトウェアアップデート画面が表示されます。

#### ■アップデートの内容を確認する

アップデート内容が記載してある web ページへ移動します。

# 3. 関連ソフトのソフトウェアアップデート(Web)へ移動をクリックします。

本製品のソフトウェアアップデート情報サイトへ移動することができます。

パスワード入力画面から[関連ソフト]をクリックし、 [ソフトウェアアップデート(Web)へ移動]をクリックし ます。

メニュー(M) ツール(T)	関連ソフト(S) ヘルプ(H)		
1	ソフトウェアアップデート(Web)へ移動		
SecurityHDC	オンプレミス型管理サービス(W クラウド型管理サービス(Web)! 自動起動補助ソフト(Web)につ	Neb)について こついて いて	
		8008	

# 本製品の関連ソフトのサイトへの移動について

本製品に関連する情報サイトへ移動することができます。 本製品には以下の関連ソフトがあります。

項目	概要
オンプレミス型管理サービス	本製品が出力するログを集中管理するオンプレミス型サービスです。
サービス名:Info Banker	収集したログを管理者がネットワーク経由で離れた場所から管理/確認すること が可能です。別売りの有償サービスになります。
クラウド型管理サービス	本製品が出力するログを集中管理するクラウド型サービスです。
サービス名:Info Banker Cloud	収集したログを管理者がインターネット経由で離れた場所から管理/確認するこ とが可能です。別売りの有償サービスになります。
自動起動補助ソフト ソフト名:AutorunAssist	Autorun Assist は、エレコム/ハギワラソリューションズ製のセキュリティ USB/HDD の自動起動を補助するソフトウェアです。本ソフトウェアをインス トールすることにより、OS の設定等によりオートランが禁止されている環境下 で、セキュリティ USB/HDD を自動起動することができます。

パスワード入力画面から[関連ソフト]をクリックし、 各ソフトウェアを選択してください。

メニュー(M) ツール(T)	関連ソフト(S) ヘルプ(H)		
	ソフトウェアアップテート(Web)へ移動		
SecurtyHD	オンプレミス型管理サービス(Web)について クラウド型管理サービス(Web)について 自動型管理サービス(Web)について		
	日朝昭朝時期シント(Web)について		
-	日前RealityHallyシンド(Web)について 用印刷		

# マニュアル閲覧

本製品のマニュアルを参照することができます。

※マニュアルをご覧頂くには PDF ファイルを開くことができるソフトウェアが必要です。

パスワード入力画面から[ヘルプ]をクリックし、[マニュ アル]をクリックします。 ※最新のマニュアルは web ページをご確認ください。



#### Q&A サイト(web)へ移動

本製品の Q&A サイト(web)へ移動することができます。 ※インターネットに接続できる環境が必要です。 ※URL:<u>http://qa.elecom.co.jp/faq\_list.html?category=404</u>

パスワード入力画面から[ヘルプ]をクリックし、 [Q&A サイト(web)へ移動]をクリックします。



# 本製品のバージョン・更新履歴確認



# <u>本製品のデバイス情報確認</u>

Г

パフロード入力画面から	SecurityHDD
	メニュー(M) ツール(T) 関連ソフト(S) ヘルプ(H)
[ヘルプ]をクリックし[デバイス情報をクリック	パスワードを入力 SecurityHDDD(1)ードディスクのIn CAサイト(web)へ移動
します。	デバイス情報
	SecurityHDDについて
	A01:
	□書込み禁止で使用する □/007-ドの***を表示する ビント
大制ワのデバイフは起たまテレます	
今表回のナハ1 人情報を衣小しま9。	SecurityHDD
※USBベンダーID/USBプロダクトID/USBシリアル番号:	USBペンダーID 0x693 USBプロダクトID 0x62
   珥左控結されている」  9月制日の  19月べいダー  0     19月プロダク	USBシリアル番号 D312310000010000
	製品シリアル番号 D51 001 000004
「トID、USD ンリアル留ちい衣小C1は9。USD 装皿を削減9るン	デバイス管理番号
人ナム寺にこ使用くにさい。。	4.VXE
	×
豆球例・  VID・UXU693 、PID・UXU082、 USB、ソリアル金     日・1924F679001924F6」の提合、NTの信根なシステムの	
5・1234567890123456」の場合、以下の情報をソステムへ	
豆球してくたらい。	
	-
VID.UXU693	Numero 6, to unreferible to unrefuting \$18, unrefuting
	** USBベノダーロ、USBノロダットロ、USBソリアル番号: USB製品を単限 するシステム等にご使用ください。
USB シリアル番号;1234567890123456	※ 製品シリアル番号:製品裏面に記載されている製品固有の番号です。
※製品シリアル番号は本製品裏面シールに記載されている	
番号です。	
   ※デバイス管理番号/コメントは、SecurityUSB Manager	
で設定すスデバイフの管理悉只お上バコメントです	

# PL モニタリング ソフトウェア機能

パスワードロックを解除するとPL モニタリング ソフトウ ェアが起動し、タスクトレーメニューへ格納されます。 以下にアイコンが示す状態について記載します。



状態	アイコン 表示	アイコンカラー	内容
通常状態	>	土甲	本製品は、正常に使用できます。
HDD 寿命 注意	>>	故	製品の劣化が進んでいる状態です。 データのバックアップをお勧めします。 下記のポップアップが表示されます。 ▲ SecurityHDD 製品の分化が進んでいます。 データのバックアップを巻くおすすめします。
HDD 寿命 警告	2	赤	<ul> <li>製品の劣化が進んでおり、故障する可能性のある状態です。</li> <li>データのバックアップ及び、製品の買い替えをお勧めします。</li> <li>下記のポップアップが表示されます。</li> <li>SecurityHDD ・×</li> <li>製品が劣化しており故障する可能性があります。</li> </ul>

# <u>PL モニタリングソフトウェア機能</u>

PL モニタリング ソフトウェア<sup>22</sup>には以下の機能があります。

- Autorun.inf 削除機能
- ・ログ収集、閲覧機能
- ・マニュアル閲覧機能
- ・製品サイトを開く
- ・PL モニタリング ソフトウェアのバージョン確認
- •ハードディスクの寿命診断
- ・デバイス取り外し機能

# Autorun.inf ウイルス削除機能

現在ポータブルハードディスクへのウイルスの感染として、ポータブルハードディスクのハードディスク領域へウイルス を起動する Autorun.inf をコピーする方法があります。この Autorun.inf の感染を防止するために、本ソフトウェアが ハードディスク領域内の Autorun.inf ファイルを定期的に削除します。

※Autorun.inf 経由でのウイルス感染を防ぐための、簡易的な対策になります。 ※Autorun.inf 以外のウイルス感染防止にはなりませんので、ご注意ください。

# ログ収集機能

本製品を使用した PC 情報/デバイス情報をログとしてデバイスへ保存する機能です。 PL モニタリングソフトウェア起動後、自動的にログの収集を行います。

※ログは、OS から認識されない本製品の秘匿領域に保存されます。

ログを閲覧するにはタスクトレイにある

アイコンをクリックし、
[ログを閲覧する]を選択してください。

コク	グ閲覧画面	
0	SecurityHDD	x
3	ログファイル名(1 個のファイルが見つかりました) 空き掲載 91 MB	
<b>4</b>	2018_08_05_08_11_11.txt	
0	0万出力 0万一括出力 0万一括消去 開いる 開いる	
	ログの数が多い場合。動作時時期におります。 ログは定期時代に保存し、ログー格消去を実行してください。	
0	IPC Information] Desc2018/00/06 00:11:15 Product/Nerses/Werdows 7: SP1, 64bit Product/Versions 31 Product/Versions 4 UserNance-Initial ISAdresistander=I ISAdresistander=I IPAddresses IPAddres	

#### ログ閲覧画面説明

No	機能	内容
	ログファイル数	デバイスに保存されているログファイル数とログ保存領域の空き領域を表示
$\bigcirc$	ログ保存領域空き容量	します。
2	ログファイル名	デバイス内に保存されているログファイルを選択することができます。
	ログ出力	現在選択しているログをファイルとして出力します。
0	ログー括出力	デバイス内に保存されている全てのログをファイルとして出力します。
0	ログー括消去	デバイス内に保存されている全てのログを削除します。
	閉じる	ログ閲覧画面を閉じます。
4	ログ	選択されたファイルのログ内容を表示します。

# ログの内容は以下になります。

セクション名:PC Information ※PC 情報に関するセクション				
キー名	内容			
Date	ログファイル作成日時 例:2010/12/16 18:06:17			
ProductName	OS サービスバックバージョン 例: Windows 7 Professional SP1 (build 7601), 32bit			
ProductNameS	OS サービスバックバージョン(短縮) 例: Windows 7 SP1, 32bit			
ProductVersion	OS カーネルバージョン 例: 5.1			
ComputerName	コンピュータ名 例: HSC			
UserName	所有者例: HAGIWARA TARO			
IsAdministrator	ログインしたユーザ権限 O:制限ユーザ 1:管理者			
IsSafeMode	OS 起動モード O: 通常起動 1: セーフモード起動			
MacAddress	MAC アドレス例: 11-22-33-44-55-66, ※複数有る場合は","区切りで複数記載			
IPAddress	IP アドレス 例;10.10.11.111			
セクション名:Dev	iceInformation ※Device 情報に関するセクション			
DeviceID	デバイスID			
ProductID	デバイスの UBS ProductID			
SerialNumber	デバイスのシリアルナンバー			
UniquelD	デバイスの固有 ID			
VendorlD	デバイスのUBS vendorID			
ProductVersion	製品のバージョン情報			
DeviceType	弊社管理番号			
セクション名:SM/	ART ※ハードディスクの寿命情報に関するセクション			
Life	ハードディスクの残り寿命をあらわします。本製品では非対応となり常に0が設定されます。			
PowerOnCount	ハードディスクの電源投入回数(回)			
PowerOnHours	ハードディスクの使用時間(h)			
Status	デバイスの寿命状態			
	Good:正常, Caution:注意, Bad:警告, Error:寿命情報の取得失敗			
ReallocatedSectors	代琴処理済のヤクタ数			
Count				
CurrentPendingSect	代替処理保留中のセクタ数			
orCount				
UncorrectableSecto	回復不可能セクタ数			
rCount				

<i>∎</i> NOTE
---------------

ログファイルは PL モニタリング ソフトウェア起動ごとに作成されます。
 ログ内容は予告無く変更される場合があります。

## マニュアル閲覧機能

本製品のマニュアルを参照することができます。

タスクトレイにある シアイコンをクリックし、[マニュアル]をクリックします。 ※マニュアルをご覧頂くには PDF ファイルを開くことができるソフトウェアが必要です。

# PL モニタリング ソフトウェアのバージョン確認

PL モニタリング ソフトウェアのバージョンを確認することができます。 タスクトレイにある<sup>2</sup>アイコンをクリックし、[バージョン情報]をクリックします。

# <u>製品サイトを開く(web)</u>

本製品の製品サイト(web)へ移動することができます。

※インターネットに接続できる環境が必要です。

# <u>デバイス取り外し機能</u>

本製品を安全に PC から取り外す機能です。



• 手順に従わずに木制具を取り外すと データ破損及び故障の盾因にたります
「子順に飛び多に不表面を取りが多し、ケーク吸損及し取伴の赤凶になりよ多。
・大制日のハ、ビディフク領域は DC から取り外すとパフロ、ビロックさわます DC から取
・ 本袋 品の ハートナイスク 項政は、 PC から取りが 9 Cハスワートロック Cれよ 9。 PC から取
り外さずに冉起動/サスハント/ユーサ切り替えを行つとハスワートロックかかからないこと
かあります。使用後は、必ず PC から取り外してくたさい。

# ウイルス検索機能

パスワードロックを解除するとTMUSB2.1 が起動し、本製品に対してのウイルス監視が開始されます。

### 使用許諾約款の同意



# <u>TMUSB2.1 の起動、ウイルス監視</u>

TMUSB2.1 起動後、本製品に対してウイルス監視が開始され ます。本製品のハードディスク領域へファイルがコピーされる とウイルス検索を行い、ウイルスが検知されたファイルを隔離 します。

TMUSB2.1 起動直後に本製品のハードディスク領域に保存 されている一部のファイルに対してウイルス検索を行います。

※TMUSB2.1 起動直後にウイルス検索を行うファイル -ハードディスク領域のルートにある全ファイル -ハードディスク領域のルートにある autorun.inf ファイル

# 本製品内ファイルのウイルス検索

本製品のハードディスク領域の全ファイルに対して ウイルス検索を行います。 システムトレイの TMUSB2.1 アイコンをクリックし、 メニューより[ウイルス検索開始]を選択してください。 ウイルス検索が開始されます。

ウイルス検索を途中で停止したい場合は、同メニューより [ウイルス検索停止]を選択してください。





## <u>ウイルスパターンファイルのアップデート</u>

TMUSB 2.0 起動後、本製品内のウイルスパターンファイルより新しいウイルスパターンファイルがある場合、ウイル スパターンファイルのアップデートを行います。ウイルスパターンファイルのアップデート方法としては、以下の二 通りの方法があり、自動的に最適な方法でダウンロードします。

1:トレンドマイクロ社のサーバよりウイルスパターンファイルをダウンロードする。 インターネットにつながっている環境が必要です。

 ウイルスバスター コーポレートエディション(ウイルスバスター Corp.) 10.5/10.6 が保有するウイルスパターン ファイルをコピーする。

インターネット接続が出来ない環境下で、本製品を接続している PC にインストールされているウイルスバスター コ ーポレートエディション(ウイルスバスター Corp.) 10.5/10.6 から、ウイルスパターンファイルをコピーします。

本機能は、エレコム株式会社よリ提供される機能であり、トレンドマイクロ社は、本機能に関する一切のサポート サービスおよび保証を行なっておりません。また、本機能の利用にあたり発生する損害等について一切の責任を負 いません。

本機能は、「Trend Micro USB Security」のサポートサービス契約が有効期間内である必要があります。

本機能は、トレンドマイクロ社製品の「従来型スキャン」機能を有効とする必要があります。

本機能は、トレンドマイクロ社製品の仕様変更またはサポートサービス終了などにより、事前通知なく提供が終了 する場合があります。

# 任意のタイミングでウイルスパターンファイルをアップデートする

任意のタイミングでウイルスパターンファイルを アップデートします。 システムトレイの TMUSB2.1 アイコンをクリックし、 メニューより[アップデート]を選択してください。 ウイルス検索停止 メイン画面を起動… アップデート 隔離結果を表示 サポートツール… バージョン情報

# 隔離されたファイルを確認する

隔離されたファイルを確認します。

システムトレイの TMUSB2.1 アイコンをクリックし、 メニューより[隔離結果を表示]を選択してください。 隔離されたファイルが表示されます。

隔離されたファイルを復元する場合、ファイル選択後、 [復元]ボタンを押してください。

隔離されたファイルを削除する場合、ファイル選択後、 [削除]ボタンを押してください。

Security	(G:)		
Trend Micro	USB Securit	¥	
隔離 ログ プロキシ設定	: 除外リスト コンボーネント	バージョン情報	
コンピュータを保護するため、 す。ファイルを選択して 【復元 す。【別除】 をクリックすると、 「隔離されたファイル	不正なソフトウェアやウイルスに想 ] をクリックすると、ファイルが [Re ファイルが削除されます。	染したファイルはここ store] フォルダに移り	ニに隔離されま 動 (復元) しま
名前 🔻	隔離の日付		
		復元	削除
日本語			開じる

# <u>ログを確認する</u>

ウイルス検索ログを確認します。

システムトレイの TMUSB2.1 アイコンをクリックし、 メニューより[メイン画面を起動.]を選択してください。 次に、タブで[ログ]を選択してください。

保護の履歴を表示します。保存期間が30日を過ぎた 項目は自動的に削除されます。

STrend Micro USB S	ecurity (	G:)			
Trend M	cro	USB S	Security	(***	
隔離 ログ フロ	キシ設定	除外リスト	コンポーネント	バージョン情報	
ログは、保護の履歴を	き表示します	す。保存期間が	30日を過ぎた項目	目は自動的に削除	されます。
日付			冒羊糸田		
	時刻	ステータス	脅威	ファイル	名
	•				•
日本語					閉じる

# <u>プロキシ設定を行う</u>

プロキシ設定を行います。

使用するコンピュータがプロキシサーバ経由でインターネ ットに接続されている場合、設定を行なってください。

システムトレイの TMUSB2.1 アイコンをクリックし、 メニューより[メイン画面を起動]を選択してください。 次に、タブで[プロキシ設定]を選択してください。

プロキシサーバを使用する場合は、[プロキシサーバを使用 してインターネットに接続する]にチェックを入れてくださ い。

[Internet Explorer のプロキシ設定をインポートする] Internet Explorer のプロキシ設定をインポートする場合、 本項目を選択してください。

[次のフィールドに、必要なプロキシサーバ設定を入力する] プロキシサーバ設定を独自に設定する場合、本項目を選択 し、プロキシサーバ、ポート番号、ユーザ名、パスワードを 入力してください。

プロキシサーバの設定項目につきましては、お客様のネット ワーク管理者へ確認を行なってください。

# <u>ウイルス検索から除外するファイル、フォルダ設定を行う</u>

ウイルス検索から除外するファイル、フォルダ設定を行います。

システムトレイの TMUSB2.1 アイコンをクリックし、 メニューより[メイン画面を起動]を選択してください。 次に、タブで[除外リスト]を選択してください。 [ファイルの追加]もしくは[フォルダの追加]を選択し、 本製品のハードディスク領域からファイルもしくはフォ ルダの選択を行なってください。

STrend Micro USB Security (G:)		
Trend Micro USB S	Security <sup>™</sup>	TREND.
「隔離」ログ プロキシ設定 除外リスト このコンピュータがプロキシサーバ経由でイ ボックスをオンにし、次のオプションのいずれ	コンボーネント バージョン情報 インターネットに接続されている場合は、 れかを選択してから「通用」をクリックし	チェック ます。
<ul> <li>✓ フロキシサーバを使用してインターネットに接</li> <li>◎ Internet Explorerのプロキシ設定をイン</li> <li>○ 次のフィールドに、必要なプロキシサーバ</li> </ul>	鉄続する ンポートする 「設定を入力する	
プロキシサーバ: ポート番号: プロキシサーバに資格情報が必要な	な場合は、以下の情報を入力してください。	,必要
でない場合は、何も入力しないでな	ださい。	
	通用	
日本語		閉じる

	- • *
Trend Micro USB Security"	TREND.
隔離         ログ         プロキシ設定         除外リスト         コンボーネント         バージョン情報           Trend Micro USB Securityのセキュリティチェックから除外するファイルやフォル	ダを最大5つ
	削除
	閉じる

# TMUSB2.1 の主要コンポーネントを確認する

TMUSB2.1 の主要コンポーネントを確認します。 ウイルス検索エンジン、ウイルス検索パターン、 TMUSB2.1 のバージョンの確認ができます。

システムトレイの TMUSB2.1 アイコンをクリックし、 メニューより[メイン画面を起動]を選択してください。 次に、タブで[コンポーネント]を選択してください。

Security (G:)		- • ×
Trend Micro USB Se	ecurity™	
隔離 ログ プロキシ設定 除外リスト	コンポーネント バージ:	ョン情報
このリストロは、Trend Micro USB Securityの主 載されています。	要なコンボーネントすべ	てのバージョン番号が記
コンポーネント	バージョン	前回のアップデート
ウイルス検索エンジン	9.750.1005	2014/05/14
ウイルス検索パターン	10.793.00	2014/05/14
Trend Micro USB Security	2.1.0.1055	2014/05/14
		 開じる

# TMUSB2.1 のアクティベーション日、有効期限を確認する

TMUSB2.1 のアクティベーション日、有効期限を確認します。

システムトレイの TMUSB2.1 アイコンをクリックし、 メニューより[バージョン情報]を選択してください。



# TMUSB 2.1 のライセンスについて

TMUSB2.1 はライセンス製品です。アクティベーションを行なってからライセンス年数の期間、使用することができます。

ライセンス期間が終了すると TMUSB2.1 は起動しなくなるので、ライセンスの更新(有償)をご検討ください。 なお、ライセンス有効期限はメニューの[バージョン情報]より確認できます。

#### ■ライセンス有効期限1ヶ月前

ライセンス有効期限の1ヶ月前から TMUSB2.1 が起動する時に以下の警告メッセージが表示されます。

ライセンス期間を延長する場合は[今すぐ更新]ボタンを押し、弊社ホームページで案内している手順に従い、ライセンスの更新(有償)を行なってください。

Trend Micro USB Security (G:)
保護の有効期限が間もなく切れま す!
Trend Micro USB Securityによる保護の有効 期限: 2012/11/07
有効期限が切れると、セキュリティ上の脅威 からコンピュータを保護するためのアップデー トをダウンロードすることができなくなります。
今すぐ更新し、USBメモリの保護を継続してく ださい。
この通知を今後表示しない場合は、 <u>ここをクリ</u> ッ <u>クしてください</u> 。
今すぐ更新 後で通知

## ■ ライセンス有効期限が切れた場合

ライセンス有効期限が切れた場合、TMUSB2.1 が動作しないため非常に危険な状態になります。

また以下の警告メッセージが表示されます。

ライセンスを更新する場合は[今すぐ更新]ボタンを押し、弊社ホームページで内容を確認頂きライセンスの更新(有償)を 行なってください。



# TMUSB2.1 に問題が発生した場合

TMUSB2.1 で問題が発生した場合、トレンドマイクロ社で解析を行うための情報を取得するサポートツールを用意しています。

1:システムトレイの TMUSB2.1 アイコンをクリックし、メニューより[サポートツール]を選択してください。 2:以下の画面で[開始ボタン]を押し、その後問題が発生する処理を行なってください。



3:以下の画面で[情報の取得]ボタンを押してください。情報の取得が終了したら[次へ]ボタンを押してください。

X	Trend Micro USB Securityサポートツール
	Trend Micro USB Security 女ポートメー化 のIREND
	1. 問題を再現します 2. 情報を収集します 3. 情報を表示します
	(情報の取得) をクリックすると、診断情報が収集されます。 情報の収集には数分かかる場合があります。
	キャンセル 次へ>

4:以下の画面で[情報の表示]ボタンを押してください。取得した情報(診断情報ファイル)が保存された場所が表示 されますので、診断情報ファイルを PC の任意の場所に保存し、[終了]ボタンを押してください。

ଝ Trend Micro USB Securityサポート	トツール	- • -
Trend Micro US	B Security サポー	
1. 問題を再現します	2. 情報を収集します	3. 情報を表示します
【 <b>情報の表示</b> 】をクリックすると、絵目 開きます。≦約所情報を知り2場所に( ポートに送信できます。	所接報のパスが 客存し、後でサ	情報の表示
		終了

5:診断情報ファイルを症状と共に弊社サポートセンターへ送付してください。

# 6 トラブルシューティングと Q&A

Q&A については以下の Web ページをご確認ください。 http://qa.elecom.co.jp/faq\_list.html?category=404

# 7 サポート・メンテナンス・ライセンス

## お問合せ窓口

ご連絡先		受付			
エレコム総合インフォ メーションセンター	TEL : 0570-084-465	平日 9:00~12:00 / 13:00~18:00 ※土日祝日、夏季ならびに年末年始の特定休養日を除く。			

※内容を正確に把握するため、通話を録音させていただいております。個人情報に関する保護方針はホームページをご 参照ください。<u>http://www.elecom.co.jp/privacy/</u>

ナビダイヤルについて

弊社ではサービスサポートお問い合わせ窓口にナビダイヤルを採用しています。

全国の固定電話から1分間10円の通話料(発信者のご負担)でご利用いただける「全国統一番号」で、NTTコミュニケ ーションズ(株)が提供するサービスのひとつです。

ダイヤルQ2などの有料サービスではなく、ナビダイヤル通話料から弊社が利益を得るシステムではありません。

※携帯電話からは20秒10円の通話料でご利用いただけます。※PHS・一部のIP電話からはご利用いただけません。

※お待ちいただいている間も通話料がかかりますので、混雑時はしばらくたってからおかけ直しください。

◆掲載されている商品の仕様・外観、およびサービス内容等については、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

- ◆Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ◆その他掲載されている会社名・商品名等は、一般に各社の商標又は登録商標です。なお、本文中には®および <sup>™</sup>マークは明記しておりません。
- ◆本ドキュメントに記載の Trend Micro USB Security に関する内容は、2023 年3月時点のものです。今後、当該内容は予告なく変更される場合があります。

本製品にはオープンソースのファイルアーカイバ[7-Zip]を使用しております。 以下にライセンス情報を記載します。 ◆ライセンス 7-Zip: <u>www.7-zip.org</u>

License for use and distribution 7-Zip Copyright (C) 1999-2013 Igor Pavlov.

Licenses for files contained in 7zip folder are: 1) 7z.dll: GNU LGPL + unRAR restriction 2) All other files: GNU LGPL

# 8 保証について

保証期間

本製品納品日から3年間(ハードウェア本体)

#### 保証規定

#### ■保証内容

 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、 適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を 修理または交換いたします。

#### ■無償保証範囲

2

- 以下の場合には保証対象外となります。
  - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
  - (2) ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
  - (3) 購入証明書に偽造、改変などが認められた場合。
  - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客 様による改造、分解、修理により故障した場合。
  - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故 障または破損した場合。
  - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、 湿度、振動等により故障した場合。
  - (7) 本製品を購入頂いた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
  - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常 電圧などの外的要因により故障した場合。
  - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

#### ■修理

- 3. 修理のご依頼は、購入証明書を本製品に添えて、お買上げの販売 店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 4. 弊社修理センターへご送付頂く場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付頂く際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。 尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製 品等は返却いたしかねます。
- 7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品 交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたし ます。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客 様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願 い致します。
- ■免責事項
- 8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合 を除き、弊社の債務不履行及び不法行為等の損害賠償責任は、本 製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的及び精神的損害、 逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は 一切責任を負いかねます。

#### ■有効範囲

- 10. 本製品の保証は、日本国内においてのみ有効です。
- 11. 保証規定は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

セキュリティ対策用ポータブルハードディスク 型番:ELP-SxxxTx Windows マニュアル 2023 年 3 月

©2023 ELECOM Co.,Ltd. All Rights Reserved